

地震津波防災（減災）に関する取組みについて

東日本大震災の地震・津波災害の状況等を踏まえ、次のとおり当面の取組みを実施している。

- 1 標高5mごとの色塗り図面の作成、配布
地域ごとの標高を確認するため、市全図に「標高10m以下」を赤色、「標高10m～15m」を水色、「標高15m～20m」を桃色で着色した図面を作成し、4月15日に開催された自治会行政連絡会で配布した。
今後、地域の会合などにおいて市民に周知し、防災意識の向上に努める。
- 2 津波避難対策における公共施設の活用
津波発生時の避難対策として、海岸沿いにある市役所両庁舎、榛原総合病院や小中高等学校15校などを緊急時津波避難施設に指定し、市民の一時的な避難先として活用するために再点検する。
- 3 地域防災座談会の開催
自主防災会などと連携して、市内25区（全区）を対象に地域防災座談会を開催する。座談会では、地域ごとの自主防災体制の強化や避難経路の確認、避難地・避難所の点検・見直し等に向けた意見交換を行う。
座談会での意見等は5月21日に実施する津波避難訓練に反映する。
 - (1) 開催日 平成23年4月26日（火）から5月20日（金）まで
 - (2) 会場 各区のコミュニティ施設会議室
 - (3) 内容等
 - ・日程は別紙のとおり。
 - ・各区の防災関係者に、今回の地震を踏まえ、想定されている以上の津波も考慮し、避難経路の確認や避難地・避難所の点検、より安全に避難するための取組みなどを話し合っていただく。
- 4 緊急津波避難訓練の実施（別紙参照）
市内全域を対象にした緊急津波避難訓練（県下一斉）を、5月21日（土）午前10時から正午までの日程で実施する。
- 5 その他
 - (1) 牧之原市避難所の開設等
 - ・避難所の指定…民宿、旅館等10施設
 - ・市内への避難者…細江県営住宅 1世帯5人
 - ・市民住宅の提供状況…32戸
 - (2) 義援金
 - ・6,659,719円（平成23年4月25日現在）
 - (3) 職員の派遣状況
岩手県遠野市、山田町に派遣。
 - ・4月8日（金）～4月16日（土） 9日間 行政職1名
 - ・4月17日（日）～4月21日（木） 5日間 保健師1名
 - ・5月13日（金）～5月21日（土） 9日間 行政職1名